

厚生労働科学研究費補助金（政策科学推進研究事業）
分担研究報告書

ポストコロナ時代における人口動態と社会変化の見通しに資する研究
「外国人の国際移動および国内移動が地域人口変動に与える影響」

研究分担者 中川雅貴 国立社会保障・人口問題研究所

研究要旨

本研究は、日本における外国人の人口移動が地域人口の動向に与える影響について、その経時的変化と地理的差異に関する分析を行った。分析にあたっては、コロナ前・コロナ期・コロナ後（回復期）の各時期について、都道府県および市区町村単位の人口変動に対する日本人と外国人の人口動態の影響を推定した。人口移動については、国際移動と国内移動の影響に分解した分析を行った。

分析の結果、コロナ前と比較して、外国人の国際移動が地域人口に与える影響は、コロナ後には8割以上の市区町村で拡大していることが明らかとなった。特に東京都においては、外国人の国際移動による転入超過が、日本人の国内移動による転入超過と同程度の規模に達しており、東京都の人口増加を維持する大きな要因の一つとなっていることが明らかとなった。一方、外国人の国内移動については地域差が比較的大きく、東京圏や北関東では転入超過が顕著であるのに対し、宮城、広島、岡山、福岡など地方都市圏の中核県では、転出超過の影響が相対的に大きいという特徴が確認された。

以上の結果から、近年の外国人人口の増加は国内人口移動の動向にも影響を及ぼしており、その影響は地域差を伴いながら、多くの地域で新たな人口変動要因として顕在化しつつあることが示された。

A. 研究目的

国際人口移動および外国人人口の動向が日本の人口動態に与える影響が拡大する一方で、外国人の人口移動が地域人口の変動に与える影響については、十分に検証されていない。本研究は、外国人の国際移動および国内移動が地域人口の動向に与える影響について、その経時的変化と地理的差異に関する分析を行った。

B. 研究方法

分析の対象とする期間は2018年1月から2024年12月までの7年間であり、このう

ち2018年1月から2019年12月までの2年間を「コロナ前」、2020年1月から2021年12月を「コロナ期」、2022年1月から2024年12月を「コロナ後（回復期）」とする。各期間について、都道府県および市区町村単位の人口変動に対する日本人と外国人の人口動態の影響を推定し、人口移動については国際移動と国内移動の影響に分解する手法を用いた。分析に際しては、「住民基本台帳人口移動報告」、「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」、「出入国管理統計」による各年データを用いた。

C. 研究成果

コロナ前と比較して、外国人の国際移動が地域人口に与える影響は、コロナ後には8割以上の市区町村で拡大していることが明らかとなった。特に東京都においては、外国人の国際移動による転入超過が、日本人の国内移動による転入超過と同程度の規模に達していることが確認された。一方で、外国人の国内移動については地域差が比較的大きく、東京圏や北関東では転入超過が顕著であるのに対し、宮城県、広島県、岡山県、福岡県といった各地方都市圏の中心的な県で転出超過の影響が比較的大きいという特徴が確認された。

D. 結果の考察

日本国内の大半の地域では、高齢化の進展に伴う自然減の拡大により人口減少が加速しており、地域人口変動に占める人口移動の寄与は相対的に低下している。一方、コロナ禍後の国際移動の回復を背景として、外国人の人口動態の影響が一層拡大している。外国人の国内人口移動の動向およびその影響の地域差については、雇用機会の地域的偏在に加えて、日本国内での定住志向の強い外国人割合の増加など、各地域に居住する外国人の特性が反映されている可能性がある。

E. 結論

近年の外国人人口の増加は、国内人口移動の動向にも影響を及ぼしており、その影響の地域差を伴いながら、多くの地域で人口変動要因として顕在化しつつある。今後の地域別の人口動向を見通すうえでも、新たな変動要因としての外国人の国内人口移動の影響を考慮する重要性が高まっている。

G. 研究発表

1. 論文発表

- ・中川雅貴「国内人口移動」国立社会保障・人口問題研究所（編）『人口と社会:データで読み解く世界と日本』日経印刷, pp.117-136. (2026年3月)

2. 学会発表

- ・中川雅貴・小池司朗「コロナ禍における人口移動の変化とその要因 —「第9回人口移動調査」の結果による分析—」日本人口学会 第78回大会（福岡大学）(2025.6.7)
- ・NAKAGAWA Masataka, KOIKE Shiro, FUJII Takiko “Geographical Distributions, Internal Migration and the Impacts on Local Population Dynamics of Foreign Population in Japan: Pre- and Post-Pandemic Patterns”, 30th International Population Conference（オーストラリア・ブリスベン）(2025.7.14)

H. 知的財産権の出願・登録状況 なし